

**JICA ボランティアセミナー（国際協力というシゴト）を踏まえて**

**質 問** 海外生活で苦労したことは

自己成長したなど思うことは  
現地の人々と揉めごとなどあったとき、どのようにされたか  
次に行きたい国はどこで、それはなぜですか  
エジプトと日本の違いをひと言で表現すると  
缶コーヒーは、1本、日本円でいくらになりますか  
外国の状況を見た上で感じる、日本の良さは  
主食は何ですか  
派遣国から学んだことは何ですか  
お米は作れるのですか、その場合、水はどうなりますか  
エジプトの若者の娯楽は何ですか  
2年間で概ねどのくらいのお金がかかりましたか  
エジプトの子どもの問題は  
エジプトで一番楽しかったことは  
言葉は自然に覚えていくものですか  
エジプトの保育は、どのくらいの時間ですか  
エジプトの人々は日本にどのようなイメージを抱いていますか  
エジプトの家族について教えてください  
治安や社会問題は  
エジプトのビールの味は  
身に纏っていた部屋着や外出着の値段は

**感 想**

JICA の方のリアルな話を聞いて、すごく良かった。 青年海外協力隊にはとても興味を持った。海外に行きたい、という気持ちもあるし、派遣してもらってボランティアとして活躍したいという気持ちもある。大学を卒業して是非、考えてみたいと思う。パンフレットをじっくり読みたい。

エジプトの保育園の話聞いた。保育園の先生が、子どものことより自分たちのことばかり考えていることに驚いた。資格を持っていない人が保育しになるということがどれだけ、良くないかということがよく分かった。もっと、保育を学ぶ場があれば良いのになあと思った。JICAのボランティアに関心が持て、すごいなと思った。

JICAの活動内容が良く理解できました。私も世界のボランティア活動に興味がありました。また、ボランティアの中でも、自分が今までに経験したことを生かせることは、すばらしいことなんだと感じました。中部学院からもJICAに参加している人がいることに驚きました。世界に目を向けて、人のために活動でき、自分自身も変えることができるJICA。すごいです。

エジプトの話に、インパクトがありました。  
「プスプス」や「かおなしじゃんけん」など、とても楽しく学べました。  
人とのかわりについて、多く学べたと思います。

エジプトの服がとっても可愛いと思った。  
エジプトの保育の現状に驚いた。何のための保育所かわからない、と思った。

今日の講義でボランティアというものの考え方が少し変わりました。正直、ボランティアは『求人』はないだろうと思っていました。帰国した青年海外協力隊の人々の、民間企業からの求人数が大幅に増加していることを知り、ビックリしました。ボランティアから得られるものはきっとたくさんあると分かっていたので、私も参加してみたいです。

今回の JICA の話を聞いて、やはり実際のエジプトでの 2 年間の生活は、「壮絶！」なものだということを感じました。また、国際協力については、今は大学の授業で忙しいので、卒業して、しっかりした職につき、安定したときに機会があれば、考えたいです。  
鈴木さんの話は、とてもユーモアがあり、聞いていて、飽きないし、おもしろかった。

今日の JICA の話は、わかりやすい説明でとても良かった。特に印象に残ったことは支援体制がしっかり整っているということです。  
今までボランティアは、自費で現地まで行くものだと思っていました。でも、しっかりとサポートがされていると知って、参加しやすいなと思いました。

以前から JICA の活動に興味があり、今までに 4 回説明会に行きました。願書を出し、その気にならなりましたが、そのときに限り、動けなくなる状況でした。でも、結果としては「自分の意志が弱かった」と、今となって、後悔しています。鈴木さんの話を聞き、「やっぱり行きたい」という気持ちになり、「挑戦」してみようと思います。再来年、卒業したら、行動できるよう準備を始めます。

私の高校の担任が、青年海外協力隊に参加していた。  
その話を聞いた上で、今日の話を知り、余計に為になった。  
自分も将来ちゃんとした大人になって、少しはそういった人たちの役に立ちたいです。

とても興味のある講義だった。福祉の仕事として、ソーシャルワーカーとしての協力隊もあるらしいので、卒業後、社会福祉士をとって、挑戦してみたい。

英語力が必須なので、できるかなーと思う。その頃には親もシニアになっているので、親を説得するのもたいへんかもしれない。

自分の持っている知識や経験を必要としてくれる人がいるなら、とても素敵なシゴトだと思う。